Google Maps API設定手順

（サイト設定）

Joruri CMS 2020

2020年11月27日

記事コンテンツや地図コンテンツでGoogleマップを使用するには、Google API Consoleにクレジットカードを登録し、APIキーを取得する必要があります。

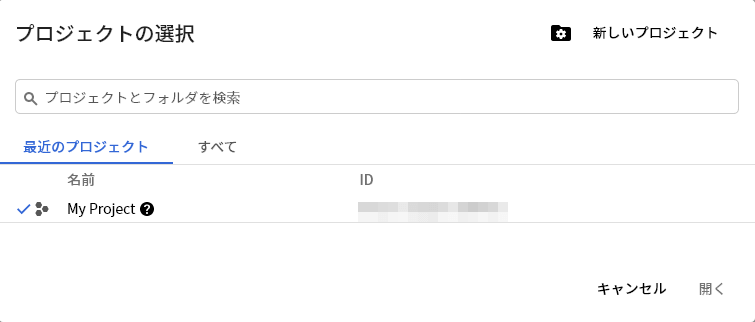
Google API Console（Googleアカウントのログインが必要です）

[https://console.developers.google.com/](https://console.developers.google.com/apis/credentials)

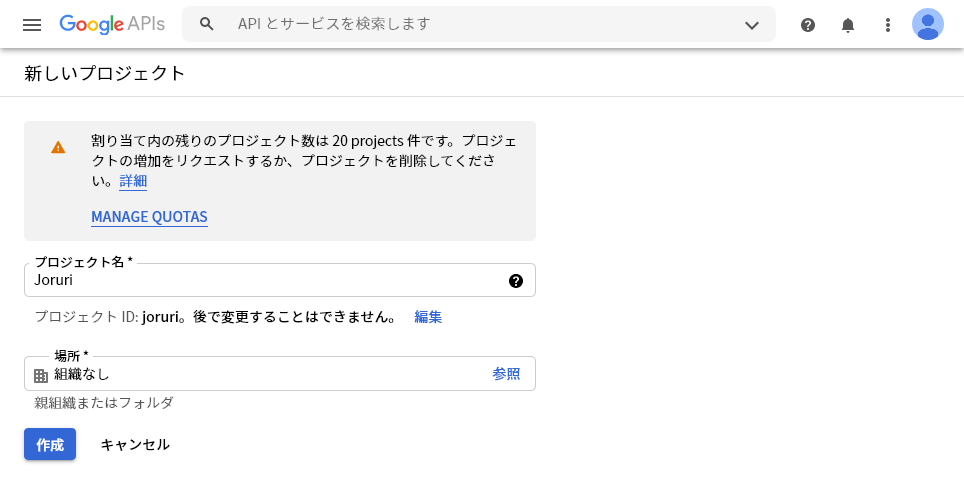
1. デフォルトのプロジェクト名「My Project」、または「プロジェクトの選択」をクリックします。



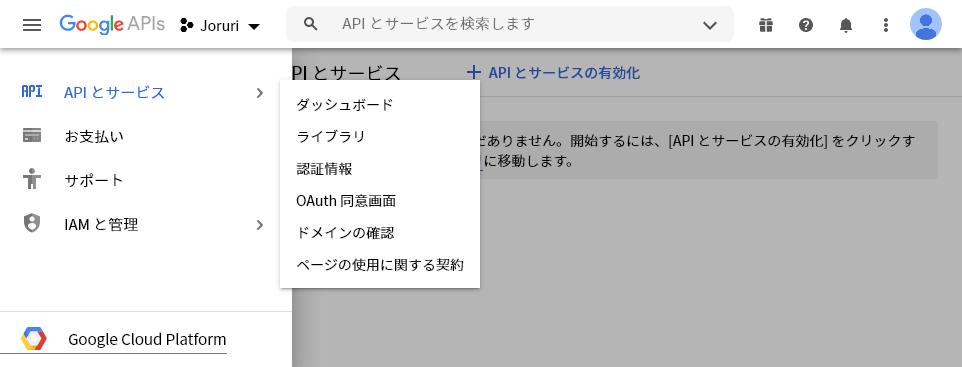
1. 「新しいプロジェクト」をクリックします。



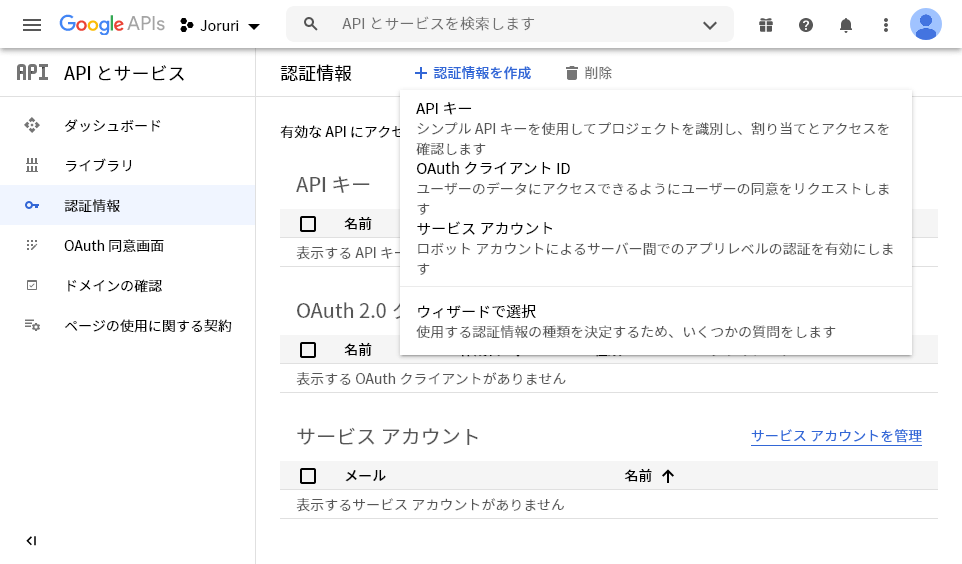
1. プロジェクト名を入力し、「作成」をクリックします。



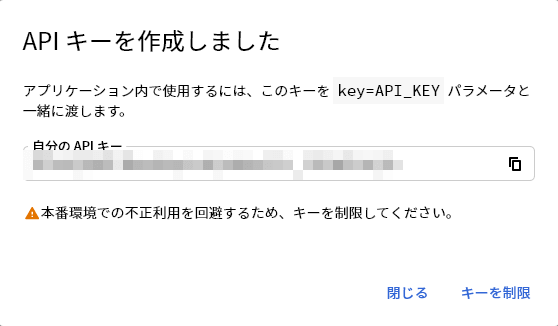
1. 左上のナビゲーションメニューをクリックし、「APIとサービス」>「認証情報」をクリックします。



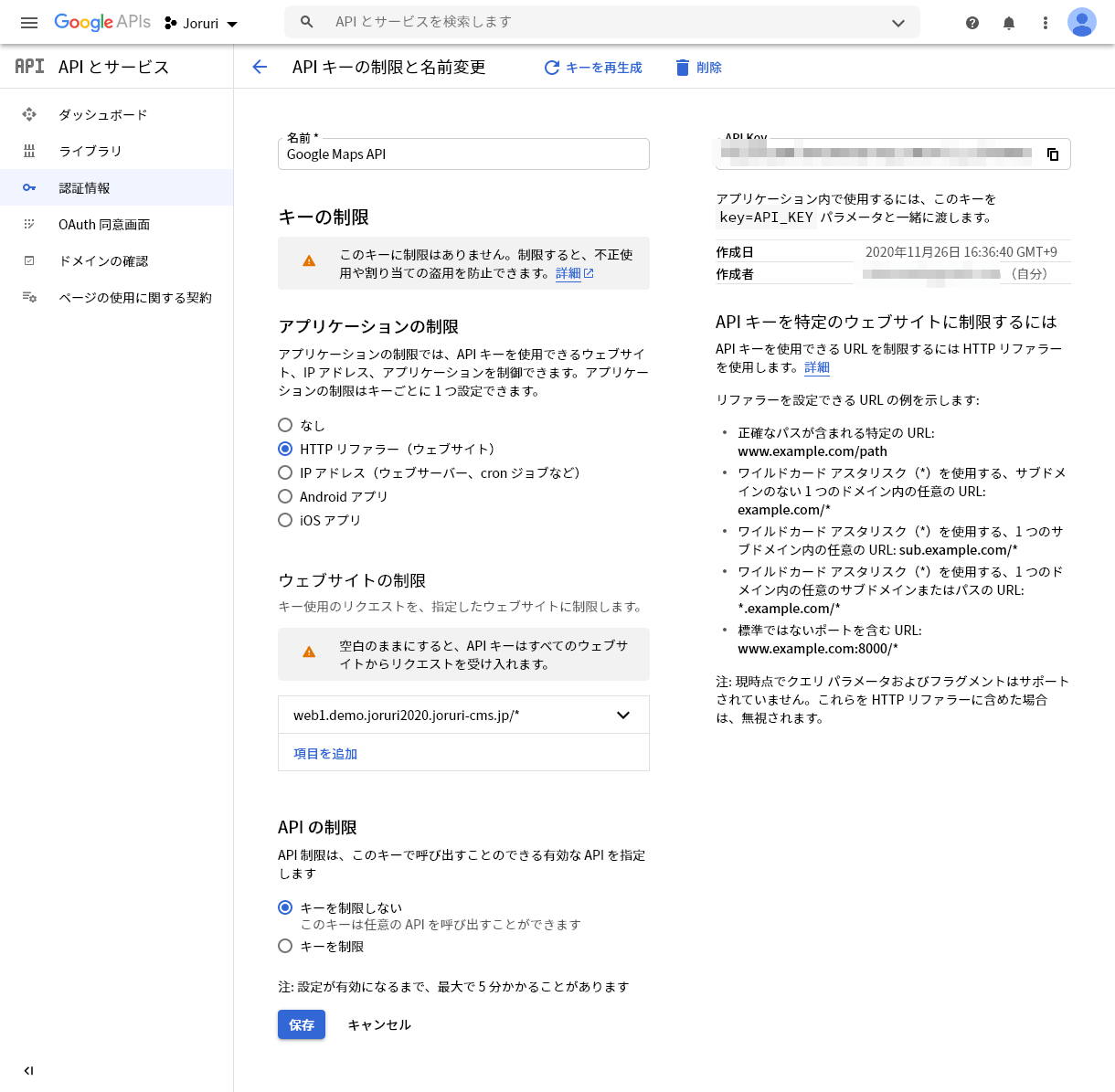
1. 「認証情報を作成」をクリックし、「APIキー」をクリックします。



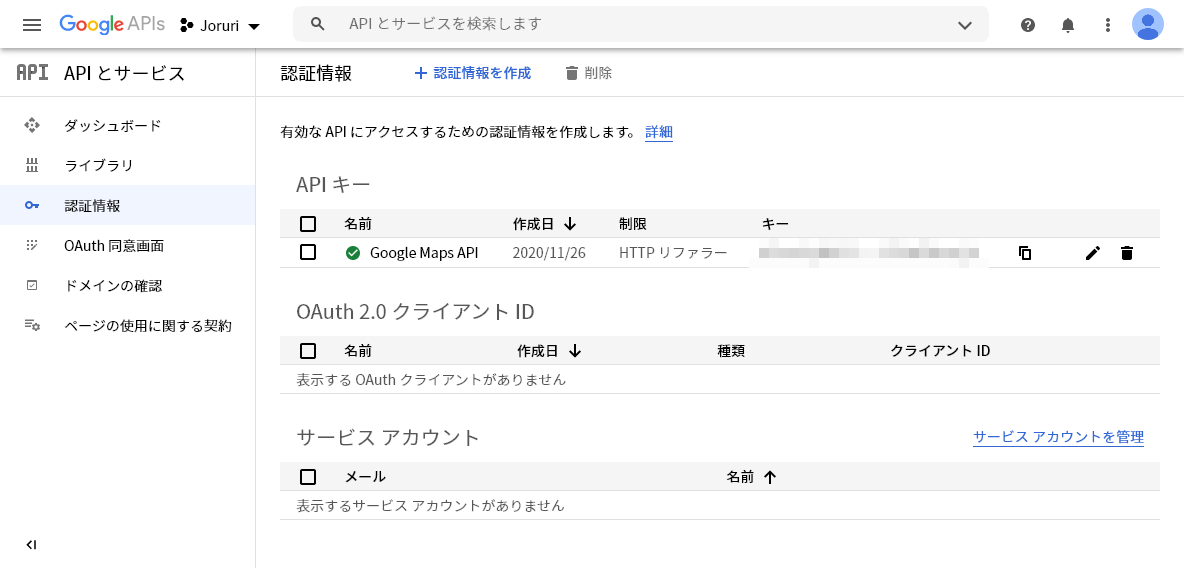
1. APIキーが作成されるので控えておきます。「キーを制限」をクリックします。



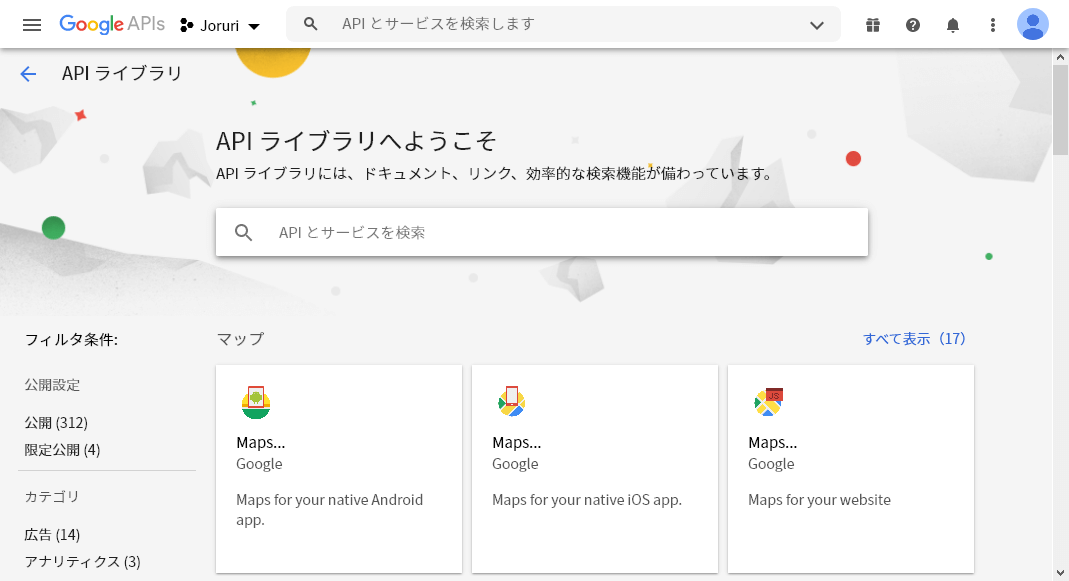
1. 名前を入力し、「HTTPリファラー（ウェブサイト）」を選択して、ウェブサイトの制限でサイトURLを設定します。URLを設定したら「保存」をクリックします。



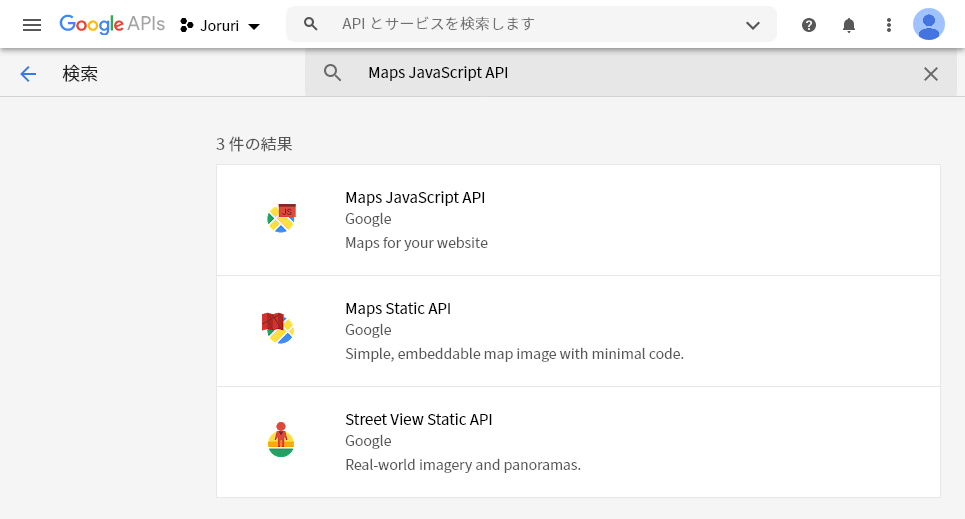
1. 「ライブラリ」をクリックします。



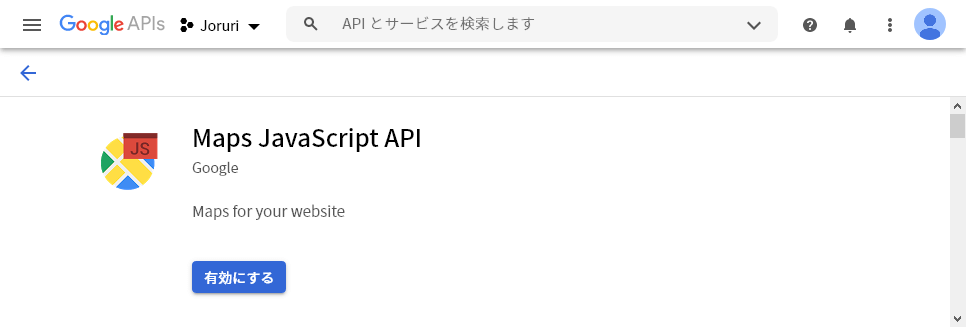
1. 検索欄に「Maps JavaScript API」と入力して検索します。



1. 「Maps JavaScript API」をクリックします。

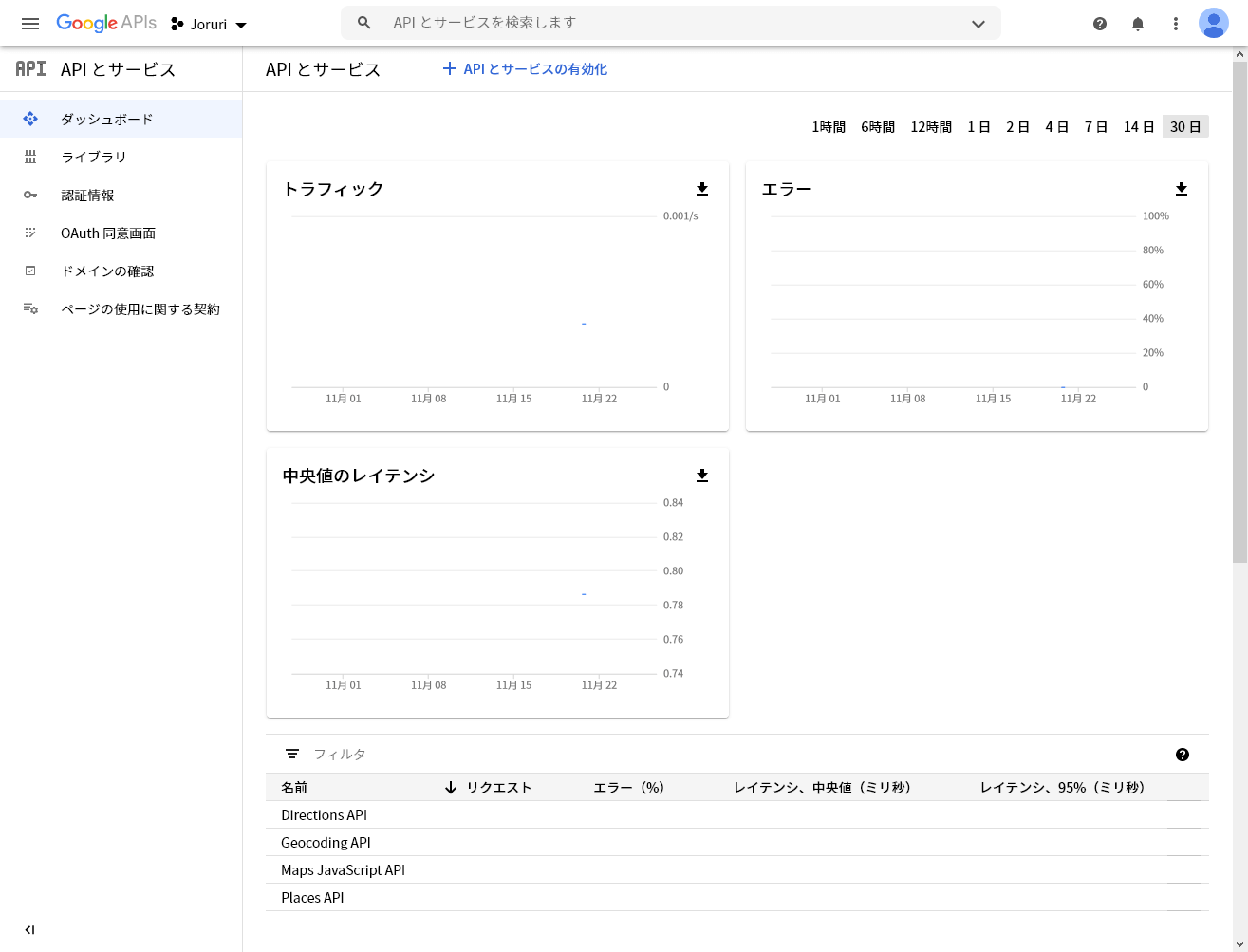


1. 「有効にする」をクリックします。

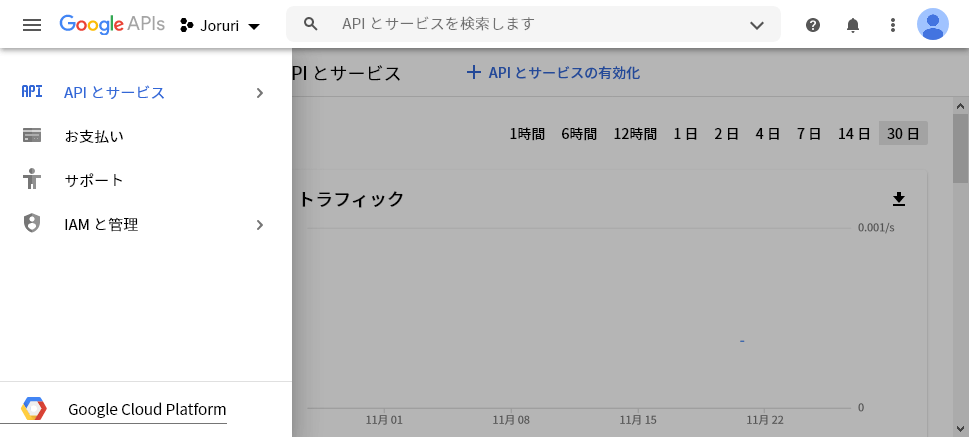


1. 8.～11.を繰り返し、以下のAPIを有効にします。

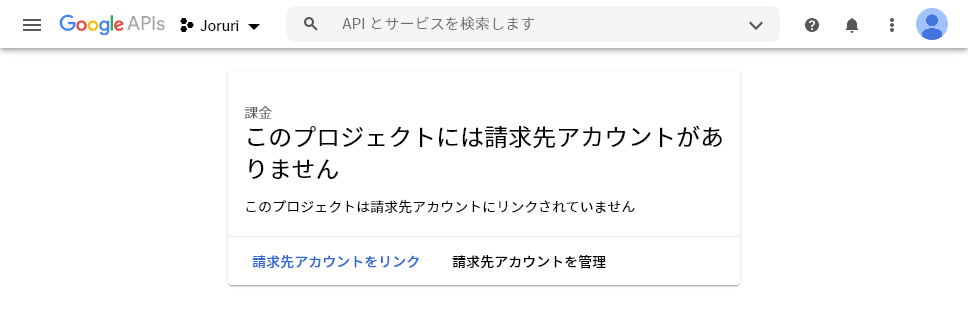
* Maps JavaScript API……Googleマップの基本機能
* Places API……ルート案内機能
* Directions API……ルート案内機能
* Geocoding API……地名検索機能（記事作成画面）



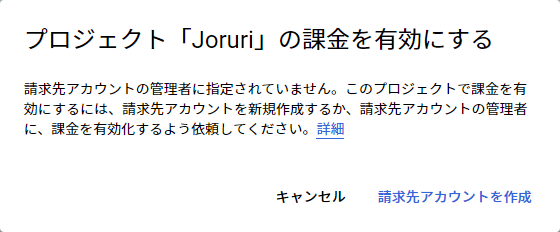
1. 左上のナビゲーションメニューをクリックし、お支払いをクリックします。



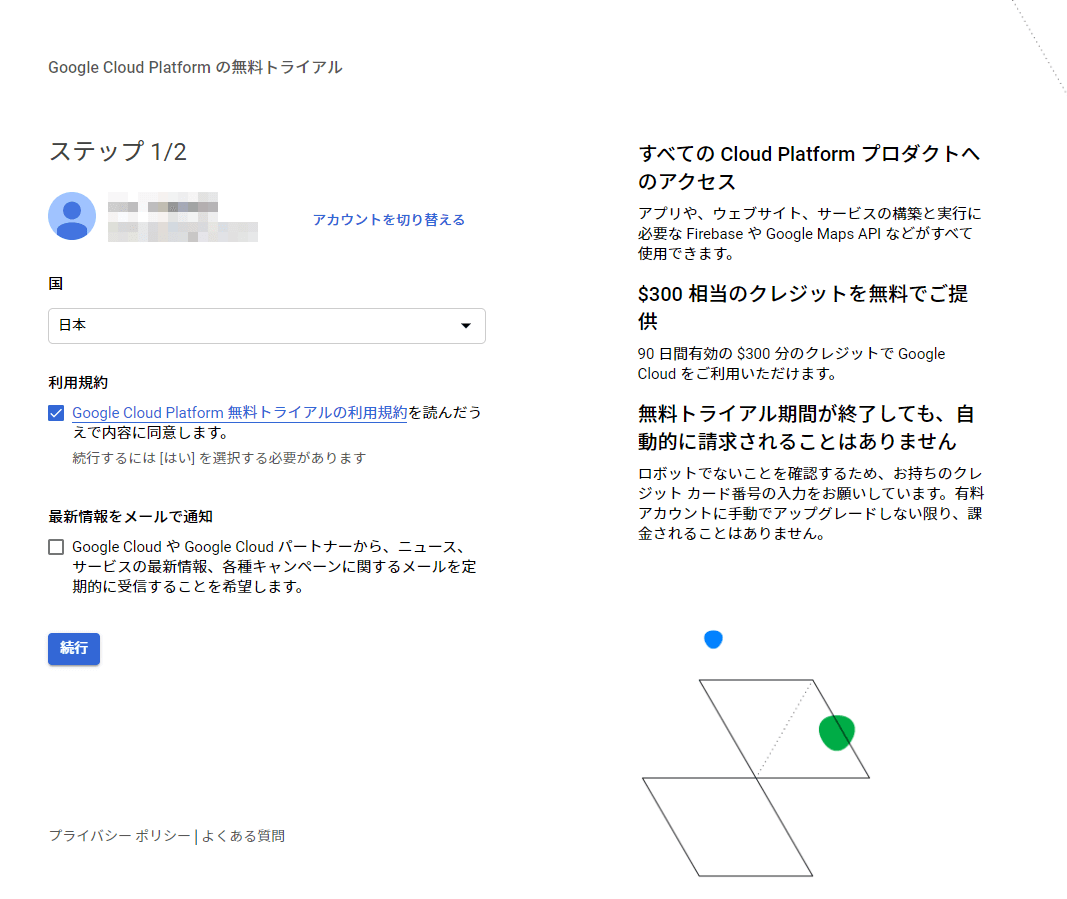
1. 「請求先アカウントをリンク」をクリックします。



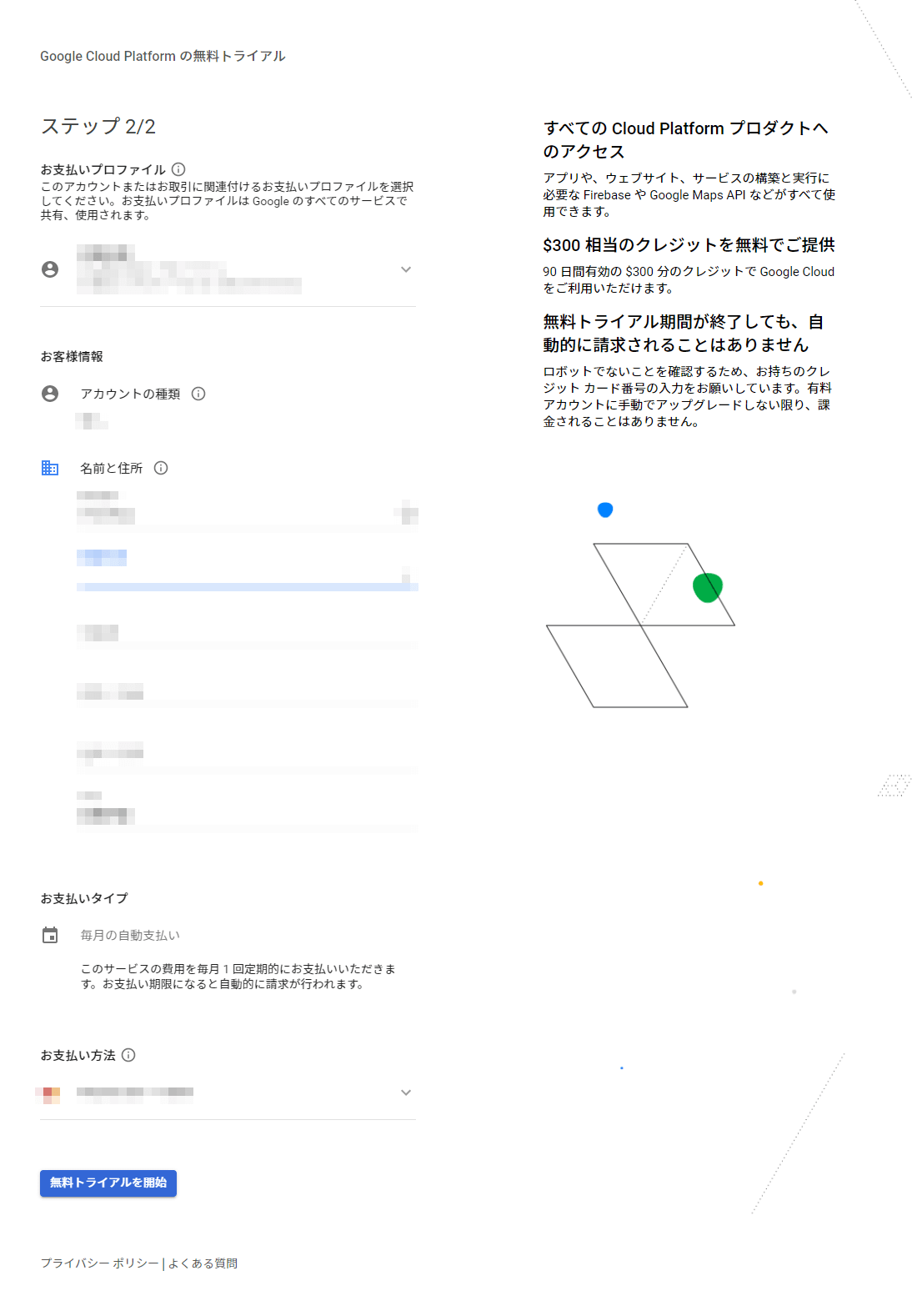
1. 「請求先アカウントを作成」をクリックします。



1. 利用規約にチェックを入れ、「続行」をクリックします。



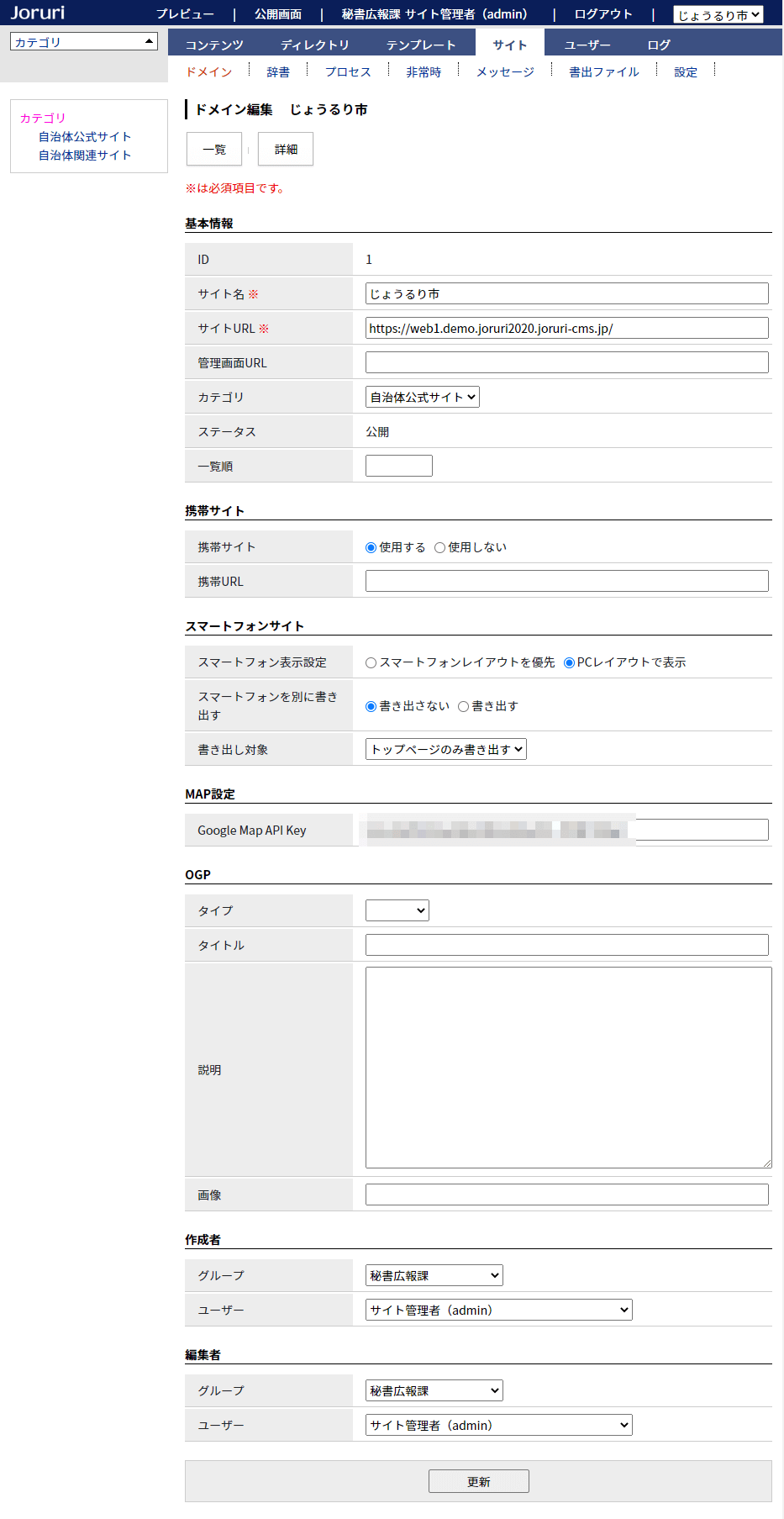
1. 住所・氏名・クレジットカード情報を入力し、「無料トライアルを開始」をクリックしてアカウントを作成します。



1. 請求先アカウントを登録することで、Googleマップを使用できるようになります。



1. 取得したAPIキーはサイト>ドメインの「Google Map API Key」に設定します。



1. 設定が完了すると、Googleマップが表示されるようになります。

